保護者であれば、数日や数週間、１ヶ月くらいの期間
での変化を押さえられれば、というのが現実でしょう

特別支援学校のような専門機関であれば、
数ヶ月から1年くらいの記録を元に、観察や分析を
踏まえたアプローチができて良いと思う

東大先端研　中邑賢龍教授

ICTでの記録、観察、分析が進む時代が来るとして・・・

何を知ればどんな指導や支援が実現できるのだろう

子供達の生活の何を変えていこうと考えるのだろう

魔法のダイアリープロジェクト成果報告会

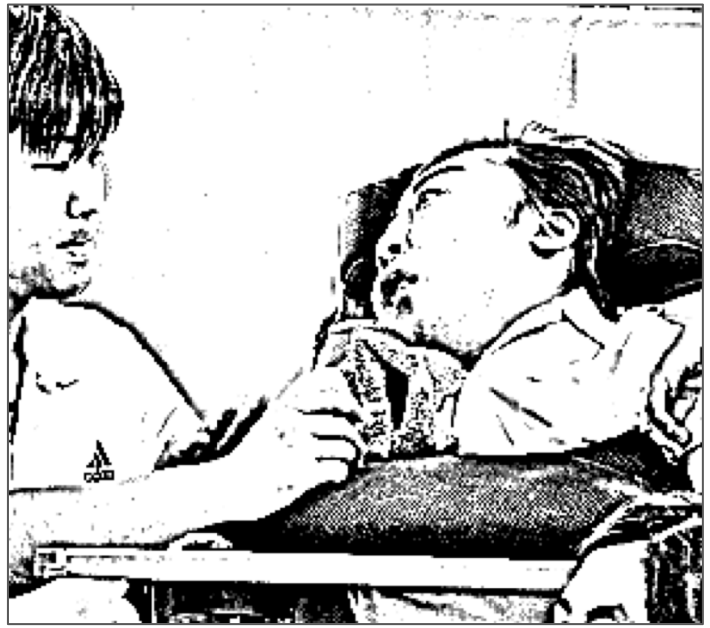
体調のダイアリーから
生活支援のヒントを読み解く

香川県立高松養護学校
谷口公彦

A君を取り巻く状況と実態

体調の把握や変調の予測が難しく、日々の活動量の判断が困難

体調に比して活動量が多くなったり、
逆に活動の機会が少なくなったりしていないだろうか



- 低酸素脳症後遺症による重度重複障害
- 言語理解・表出の困難
- 自発運動少なく不安定。様々な反射や反応が重なるので、動きの意味が捉えられない
- 体調は不安定で、要因や変調の予測が難しい

毎日の詳しい健康観察記録の蓄積（４年間）

- 捉えにくい体調を把握したい
- 活動量を調整する材料にしたい
- 後任へ、体調に関する引き継ぎ資料としたい

担任へのインタビュー（一部抜粋）

Q)日々一緒に生活したり、指導を行ったりする上での心配や困りごとは？

A）その日の体調把握が適切にできているか、という不安はあります。

Q）記録はどんな風に活用していますか？

A）体調が悪くなった時に少し前の様子を見返しています。また前年度の同じ時期の様子を確認して、今の状況の良し悪しを比べています。

Q）記録からつかんでいる傾向などはありますか？

A）脈の速さや、栄養注入前の胃残量などを体調を判断するバロメータにしています。
まぶたの痙攣が始まると全身に広がり10日ほどで収束します。原因は不明ですが、起こる時期は記録から推測しています。

担任へのインタビュー（一部抜粋）

毎日の配慮と、丁寧な記録の蓄積

?

体調をつかみにくい・変調の予測が難しい

記録から分かることも思ったよりは多くないのが
現実なのかな･･･
このギャップを生んでいる課題はなんだろう

- 健康観察記録の整理と分析をしながら、
  担任、前担任、A君と過ごしてみる

健康観察記録の様式

日	曜日	連絡、面会	欠席等	登校時間 行事等	体調など	体温 朝	SPO2 朝	SPO2 昼	脈拍 昼	胃 残量1	胃 残量2
13	火	登校時に話		まちない	登校時、筋緊張強く、刺激に敏感に反応している、朝排便あり、肺換気まずまずだが胸部全体での喘鳴多し、お腹はよく動いている。2時間目に身体の緩め、カステラマットで脇をひっかけての背中の緩めをするが唾液の排出は少な目、喉のあたりでゴロゴロ音がするので抱っこで少し背中を緩めながら休んでから、教師の太ももの上で腹臥位姿勢をとり排痰する、自分から咳を6度ほどし、粘りのある透明な痰を排痰することができた、そのあと唾液がしばらく出る。抱っこして様子を診るとすっきりした表情をしてはいるが、まだのどのあたりのゴロ音有、3時間目にもむせながら肺痰有、横抱っこで対応、その後すっきりした表情で落ち着く、胸部での狭窄音はあるが肺換気は良好で下葉まで肺胞音有。頸部の左右の傾きによって狭窄音はずいぶんと変化する。眠っている時などで頸部を動かしやすいときには呼吸しやすい位置にポジショニングする必要を感じた。昼の注入時はウトウトするも熟睡はせず、足浴時には気持ちよさそうに熟睡していた、午後からは筋緊張も少なく、刺激に過敏に反応することも無くなった。排尿4回、排便1回（下痢便）　9:44air30 15:15air35	36.9	99.0	左94 右99	106	15 air 30	45 air 10
14	水	登校時に話		まちない	昨日のまちないでは眠っていたとのこと、朝排便あり、落ち着いた表情で登校。朝の聴診ではゴロ音多く、狭窄音は少な目、左肺で多い、お腹はいつもより動きは少ない、身体を少しゆるっめてから合同自立活動に参加、笑顔を見せ楽しそうに活動していた、後半表情がなくなったので、帰室しておむつを見ると便がたくさん出ていた。昼の注入時の聴診では肺換気良好で喘鳴なしとのこと、ずっと覚醒していた。昼からも落ち着いており、筋緊張もなく良い感じである。足浴の時はウトウトして目を覚まして笑顔になった。排尿4回、排便1回（カレールー状より粘りがある状態）　9:48 air20　15:10 air35 まちないより、昨日筋緊張強かったとのこと。	36.9	左98 右99	左94 右99	99	55 air 40	12 air 3
					家では特変なし、眠ったままで登校、胸での喘鳴あり、お腹もよく動いている。ＳＰＯ２は安定せず、ポジショニンによって変化する。2時間目に身体の緩め、肺痰少なし、肘バイまでするが、終了後の表情はよい、しばらくして頸部でのゴロ音がし、粘りのある痰がへばりついているような感じである。3時間目は座位保持で体育館で						

日付・登校状況
行事など

体調に関する自由記述

計測した数値

計測した数値の分析から

平均 37.0

この数字と、
どう付き合えば良い？

平均と
散らばりの幅
（標準偏差）

37.0±0.25

約６～７割の日が３６.８～３７.３の範囲に
約９割の日が３６.５～３７.５の範囲に

範囲外の時は「あきらかにに珍しい日」

目安があることで、注意を払うことに役立ちそう。
計り直しや、他の様子の確認など、次の動きを引き出しそうですな。

体調に関する自由記述から

日	曜日	連絡、面会	欠席等	登校時間 行事等	体調など	体温 朝	SPO2 朝	SPO2 昼	脈拍 昼	胃 残量1	胃 残量2
13	火	登校時に話		まちない	登校時、筋緊張強く、刺激に敏感に反応している、朝排便あり、肺換気まずまずだが胸部全体での喘鳴多し、腹はよく動いている。2時間目に身体の緩め、カステラマットで脇をひっかけての背中の緩めをするが唾液の排出は少な目、喉のあたりでゴロゴロ音がするので抱っこで少し背中を緩めながら休んでから、教師の太ももので腹臥位姿勢をとり排痰する、自分から咳を6度ほどし、粘りのある透明な痰を排痰することができた、そのあと唾液がしばらく出る。抱っこして様子を診るとすっきりした表情をしてはいるが、まだのどのあたりのゴロ音有、3時間目にもむせながら肺痰有、横抱っこで対応、その後すっきりした表情で落ち着く、胸部での狭窄音はあるが肺換気は良好で下葉まで肺胞音有。頸部の左右の傾きによって狭窄音はずいぶんと変化する。眠っている時などで頸部を動かしやすいときには呼吸しやすい位置にポジショニングする必要を感じた。昼の注入時はウトウトするも熟睡はせず、足浴時には気持ちよさそうに熟睡していた、午後からは筋緊張も少なく、刺激に過敏に反応することも無くなった。排尿4回、排便1回（下痢便）　9:44air30 15:15air35	36.9	99.0	左94 右99	106	15 air 30	45 air 10
14	水	登校時に話		まちない	昨日のまちないでは眠っていたとのこと、朝排便あり、落ち着いた表情で登校。朝の聴診ではゴロ音多く、狭窄音は少な目、左肺で多い、お腹はいつもより動きは少ない、身体を少しゆるっめてから合同自立活動に参加、笑顔を見せ楽しそうに活動していた、後半表情がなくなったので、帰室しておむつを見ると便がたくさん出ていた。昼の注入時の聴診では肺換気良好で喘鳴なしとのこと、ずっと覚醒していた。昼からも落ち着いており、筋緊張もなく良い感じである。足浴の時はウトウトして目を覚まして笑顔になった。排尿4回、排便1回（カレールー状より粘りがある状態）　9:48 air20　15:10 air35 まちないより、昨日筋緊張強かったとのこと。	36.9	左98 右99	左94 右99	99	55 air 40	12 air 3
					家では特変なし、眠ったままで登校、胸での喘鳴あり、お腹もよく動いている。ＳＰＯ２は安定せず、ポジショニンによって変化する。2時間目に身体の緩め、肺痰少なし、肘バイまでするが、終了後の表情はよい、しばらくして頸部でのゴロ音がし、粘りのある痰がへばりついているような感じである。3時間目は座位保持で体育館で						

日付・登校状況
行事など

体調に関する自由記述

計測した数値

体調評価点をつけて集計

体調など
登校時、筋緊張強く、刺激に敏感に反応している、朝排便あり、肺換気まずまずだが胸部全体での喘鳴多し、お腹はよく動いている。2時間目に身体の緩め、カステラマットで脇をひっかけての背中の緩めをするが唾液の排出は少な目、喉のあたりでゴロゴロ音がするので抱っこで少し背中を緩めながら休んでから、教師の太ももの上で腹臥位姿勢をとり排痰する、自分から咳を6度ほどし、粘りのある透明な痰を排痰することができた、そのあと唾液がしばらく出る。抱っこして様子を診るとすっきりした表情をしてはいるが、まだのどのあたりのゴロ音有、3時間目にもむせながら肺痰有、横抱っこで対応、その後すっきりした表情で落ち着く、胸部での狭窄音はあるが肺換気は良好で下葉まで肺胞音有。頸部の左右の位置によって狭窄音はずいぶんと変化する。眠っている時などで頸部を動かしやすいときには呼吸しやすい位置にポジショニングする必要を感じた。昼の注入時はウトウトするも熟睡はせず、足浴時には気持ちよさそうに熟睡していた、午後からは筋緊張も少なく、刺激に過敏に反応することも無くなった。排尿4回、排便1回（下痢便）　9:44air30 15:15air35
昨日のまちないでは眠っていたとのこと、朝排便あり、落ち着いた表情で登校。朝の聴診ではゴロ音多く、狭窄音は少な目、左肺で多い、お腹はいつもより動きは少ない、身体を少しゆるっめてから合同自立活動に参加、笑顔を見せ楽しそうに活動していた、後半表情がなくなった。帰室しておむつを見ると便がたくさん出ていた。昼の注入時の聴診では肺換気良好で喘鳴なしとのこと、すっと覚醒していた。昼からも落ち着いており、筋緊張もなく良い感じである。足浴の時はウトウトして目を覚まして笑顔になった。排尿4回、排便1回（カレールー状より粘りがある状態）　9:48 air20　15:10 air35 まちないより、昨日筋緊張強かったとのこと。
家では特変なし、眠ったままで登校、胸での喘鳴あり、お腹もよく動いている。ＳＰＯ２は安定せず、ポジションによって変化する。2時間目に身体の緩め、肺痰少なし、肘バイまでするが、終了後の表情はよい、しばらくして頸部でのゴロ音がし、粘りのある痰がへばりついているような感じである。3時間目は座位保持で体育館で

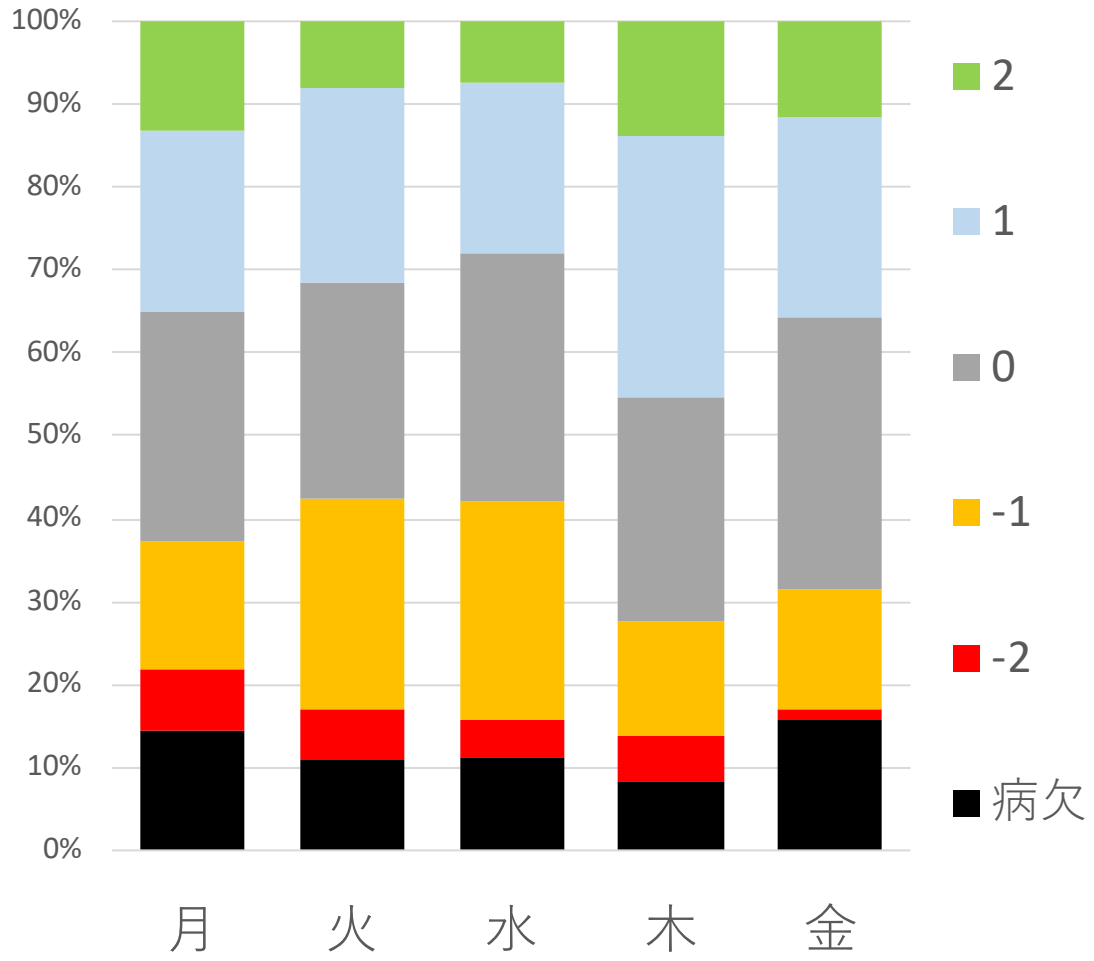
−2

1

2	体調が良い
1	どちらかといえば良さそう
0	どちらとも言えない
−1	どちらかと言えば悪そう
−2	体調悪い

体調評価点をつけて集計

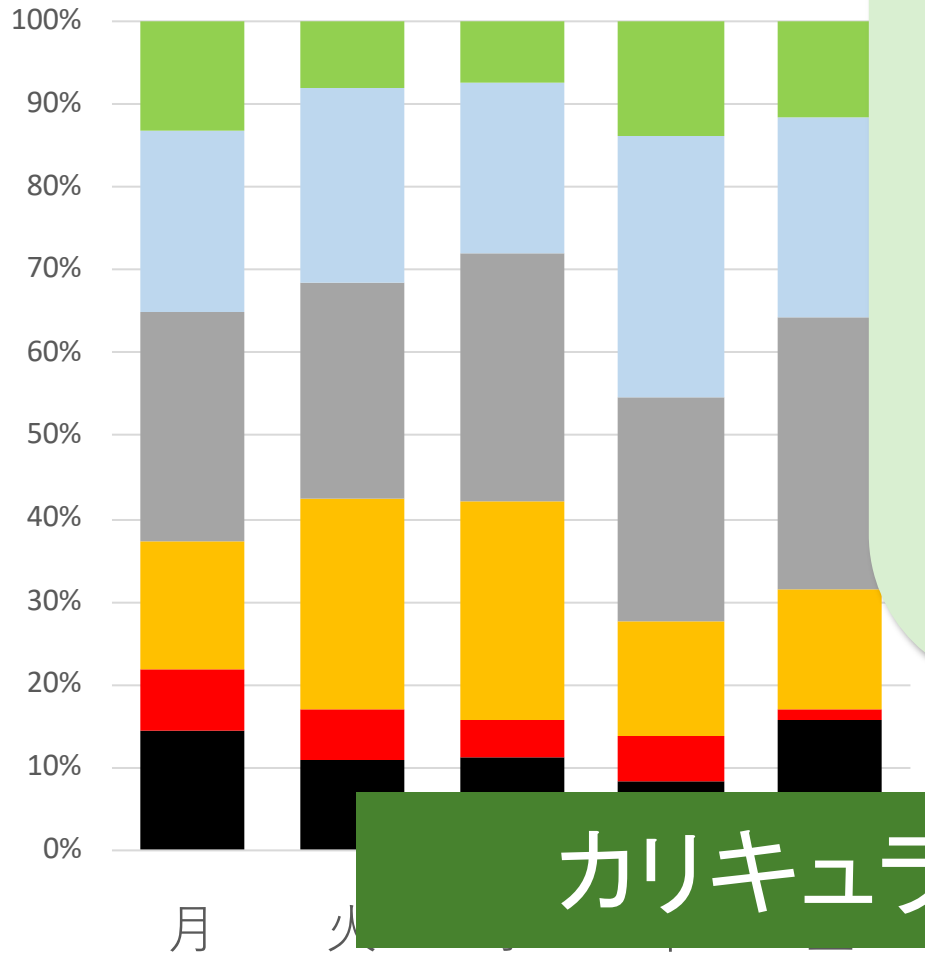
曜日別の体調評価点の割合（27～29年度）



- 火・水曜日は、体調評価の低い日が多く、高い日が少なめ
- 週末に向かって調子の悪い日の割合が減っていく傾向
- 木曜日が、調子の良い日が多い
- 29年度だけでも同様の傾向

体調評価点をつけて集計

曜日別の体調評価点の割



週の前半は、個別指導の時間や学級対応できる授業を。

楽しみにしている授業や、校外学習は週の後半に組むと良いのかな。

体を動かす自立活動の授業は、ケア目的で月・火に、運動を促す目的で木曜日にもってきたいな。

- 29年度だけでも同様

カリキュラム作りへの活用

体調に関するワードを抜き出す

体調など

筋緊張強い　排便あり　表情良い　嬉しそうな発声

呼吸浅い　唾液多い　胃残量多い　笑顔多い

リラックス　胃残量少ない

努力呼吸

たんの湧き上がりあり　SPO2不安定　排便なし

体の震え

口がモグモグ　下痢　目のパチパチ　嘔気　咳あり

残AIR多い　ごろ音あり　肺雑音多い　日中の眠り

SPO2安定　下肢の筋緊張高い

痰の湧き上がり

換気良好　良質の便

体調に関するワードを抜き出す（78項目）

全体観察
（16項目）
表情、発声、覚醒など

呼吸の様子
（14項目）
呼吸状態、SPO2、
肺雑音など

痰や唾液の処理
（11項目）
唾液、痰の貯留、むせ
口モグモグの動き

胃腸の状態
（６項目）
表情、発声、覚醒など

筋緊張
（４項目）
下肢などの筋緊張の
亢進や弛緩

排泄
（７項目）
排尿、排泄、状態など

日中の眠り
（６項目）
有無、長さ、眠気など

瞼の痙攣
（４項目）
瞼の痙攣から始まる
全体症状に関すること

その他
（10項目）
風邪症状、発作、
肌荒れなど

エクセルの整理表に転記して、可視化と点数化

← カテゴリーと、項目 →

↑ 年月日 ↓

	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q	R	S	T	U	V	W	X	Y	Z	AA	AB	AC	AD	AE	AF	AG	AH	AI	AJ	AK	AL	AM	AN	AO	AP	AQ	AR	AS	AT	AU	AV	AW	AX	AY	AZ	BA	BB	BC	BD	BE	BF	BG
	日付			表情	表情	顔色	笑顔	笑顔	言葉掛けへの反応	機嫌	機嫌	テンション	テンション	覚醒レベル	覚醒レベル	疲れた様子	リラックス	声	しんどそうな発声	嬉しい・調子良さそうな発声	呼吸	呼吸	呼吸	呼吸音・雑音	呼吸音・雑音	呼吸音・雑音	呼吸音・雑音	肺の換気	肺の換気	SPO2の値	SPO2の値	SPO2の値変化	SPO2による変化	ケアによる上がり	痰の貯留・呼吸	痰の貯留・呼吸	唾液の量	唾液の量	胃残量	胃残量	残AIR量	血	お腹の動き	お腹の動き	筋緊張緩い・柔らかい	下肢の筋緊張	その他の筋緊張	体の震え	排尿	排尿	排便	排便	便の状態	便の状態	便の状態	日中の入眠	日中の入眠	日中の入眠	日中の入眠
				2	1 -	2 -	2	1	1	2	2 -	0	1 -	2	1 -	1	2	2	2	1 -	2	1	2	2	2	2	2	2	1	2	2	2	2	2	2	1	1	1	1	2 -	1	1 -	2	1 -	2	2	1	2 -	1	1 -	2	2	1	0	0	1 -	1 -	2 -
	月	日	曜日	良い・嬉しそう・穏やか	辛そう・すぐれない	悪い	多い	あり	良い	良い	悪い	高い	低い	高い	低い	あり	している・落ち着き	あり	あり	早い・多い・浅い	パターンの異常	努力呼吸	ゴロ音あり	ゴロ音多い	雑音あり	雑音多い	良好	部位毎の換気不良	安定・良好	不安定	低い	上昇・すぐに上昇	変わらず	あり	多い	少ない・でない	多い	少ない	多い	多い	あり	良い・よく動く	弱い	緊張緩い。柔らかい	あり・高い	高い	あり	あり	なし	あり	なし	良好	下痢	その他	眠いが眠れず	ウトウト	あり	長い・多い
5	4	11	火	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	1	1	1	0	0	1	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	1
6	4	12	水	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0
7	4		木	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	1	0	0	0	1	1	1	1	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
8	4		金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
9	4		土	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
10	4	16	日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
11	4		月	1	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
12	4		火	1	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	1	0	1	0	0
13	4		水	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
14	4		木	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
15	4		金	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
16	4		土	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
17	4		日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
18	4		月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
19	4	25	火	1	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
20	4		水	1	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	1	1	0	0	1	1	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	1	0	1	0	0	0	0	1	0
21	4		木	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
22	4		金	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	1	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	1	0	1	0	0	1	0	0	0
23	4	29	土	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
24	4	30	日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
25	5	1	月	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
26	5	2	火	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	1	0	0	0	1	0	1	0	0
27	5	3	水	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

体調評価と関連のある項目を調べてみました

体調評価と関連がある

ここだけで心配しなくて良い？

	明確なプラスの相関	プラスの相関	マイナスの相関	明確なマイナスの相関
全体観察		・表情良い・嬉しそう・穏やか	・表情優れない・辛そう	
		・リラックスしている・落ち着いている		
		・嬉しそう・調子良さそうな発声		
呼吸		・肺の換気良好	・呼吸早い、多い、浅い	・SPO2低い
			・努力呼吸	
			・雑音多い	
			・ケアによるSPO2変わらず	
唾液・痰の処理			・痰の貯留、沸き上がり多い	・口もぐもぐ多い、長い
			・吐き気・嘔気あり	
胃腸の関係				
筋緊張		・筋緊張緩い、柔らかい(36)		
排せつ				
日中の眠り				
瞼の痙攣			・目のパチパチ多い・長い	
			・口のピクつきあり	
その他				

体調評価点別のA君の様子の説明を試みる！

体調良い（2点）	全体観察では表情などに気になる点はなく、呼吸も雑音が聞かれることもあるがSPO2値などに問題がない。唾液や痰、胃腸の様子についての気になる点もほぼない。3割ほどの日に筋緊張の亢進が見られる。日中に眠ってしまうことはない。
どちらかと言えば良さそう(1点)	全体観察では良い点が多いが「表情が優れない」「悪い」こともある。呼吸は良い点が多いが肺雑音やゴロ音が多い日もあり、唾液や痰も「多い」「口のもぐもぐあり」など心配な様子が混ざっている。**ただし「呼吸の様子」「たん・唾液」の２つのカテゴリーが同時に重なって出ていない、または重なっていても少ない**。胃腸の様子や筋緊張などの様子は２点と同じ。
どちらかと言えば悪そう（-1点）	呼吸と唾液や痰の様子については、**悪い様子が複数現れ、２つのカテゴリーの項目が重なって観察**されている。胃腸の様子は1と大きく変わらないが「胃残量が多い」という日が混ざっている。日中の眠りも１点までよりは多く見られている。
体調悪い（-2点）	全体観察で良い記述はほとんどない。呼吸と唾液や痰の様子は−1点と同じく悪い様子が複数、２つのカテゴリーが重なって観察されている。**「SPO2低い」「唾液や痰のわき上がり」「口もぐもぐ多い」様子が増える**。日中の眠りが観察されることもある。

体調評価点別のA君の様子の説明を試みる！

体調良い（2点）

どちらかと言えば良さそう（1点）

どちらかと言えば悪そう（-1点）

体調悪い（-2点）

呼吸と唾液や痰の様子については、悪い様子が複数現れ、２つのカテゴリーにまた

体調が悪い時は、呼吸のしんどさに、たんや唾液の処理の難しさが重なっている、という説明は納得できる。

全く何も気にならない日は少ないけど、この二つのカテゴリーが重なっていない時は、こまめな対応や、様子の見守りで大丈夫という付き合い方は安心ですね。

胃残量や脈拍を気にしていたけど、それだけで心配しすぎなくて良いという結果は意外。

他に問題がなければ活動を続けながら様子を確認するという判断でも良さそうですね

保護者にも、ご説明しました

私が感じていたことと合っています。
でも今まで、私から誰かに説明できたことも、人から説明を受けたことがなかったので新鮮です。

きちんと記録をとって考えてくださって心強いです。

とらえにくかったA君の健康の様子や、「肌で感じていた」 観点を言語化できた？

観点を得ることで、少し先の予測や、記録を踏まえた活動量の判断ができる可能性が見えた？

課題と今後の取組

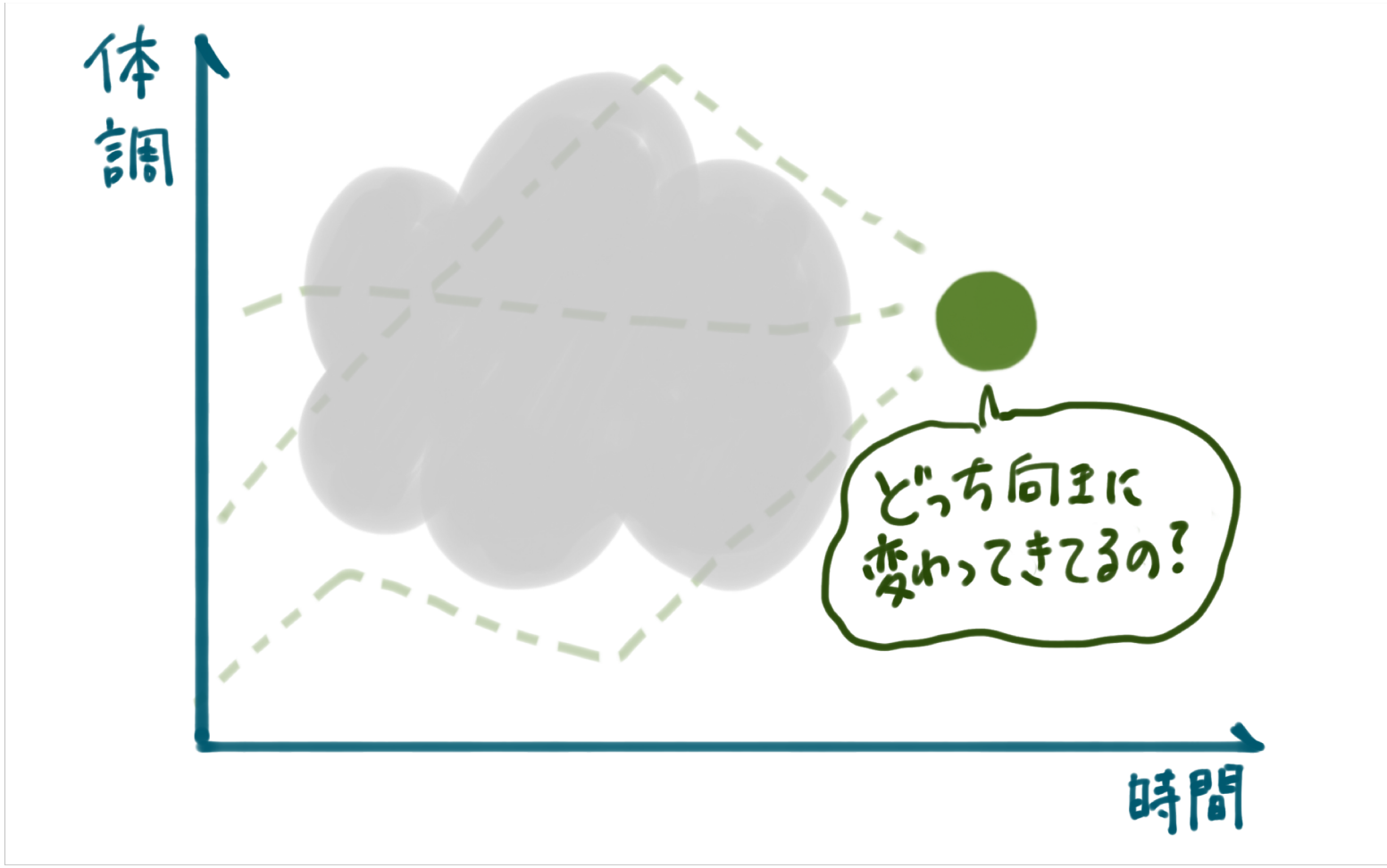
毎日の配慮と、丁寧な記録の蓄積

?

体調をつかみにくい・変調の予測が難しい

このギャップを生んでいる課題はなんだろう

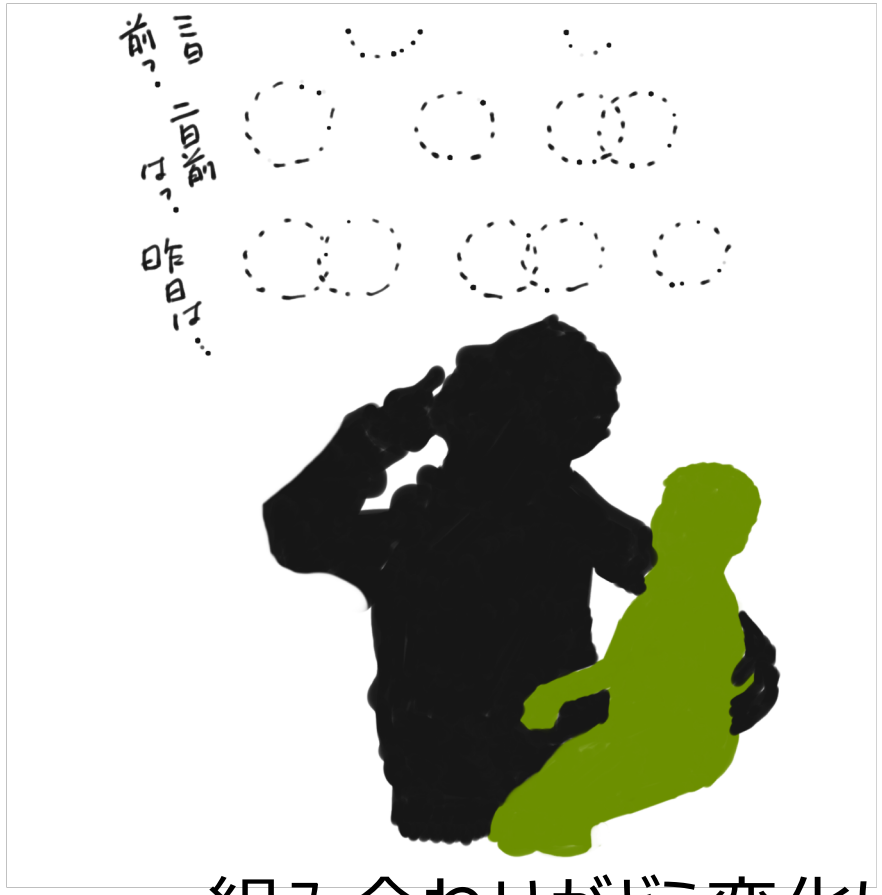
体調把握や、変調の予測ができないのは・・・



「体調の推移」のつかめなさが背景では

A君の「体調の推移」を知る難しさ

体調を示していそうないくつもの要素を、重なりや組み合わせとして観つつ、



組み合わせがどう変化してきたかを思い浮かべる

一方で、ICTには得意分野かも・・・？

← いくつもの要素の重なり、組み合わせで観る →

↑ 時系列で追っていく ↓

B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q	R	S	T	U	V	W	X	Y	Z	AA	AB	AC	AD	AE	AF	AG	AH	AI	AJ	AK	AL	AM	AN	AO	AP	AQ	AR	AS	AT	AU	AV	AW	AX	AY	AZ	BA	BB	BC	BD	BE	BF	BG
日付			表情	表情	顔色	笑顔	笑顔	言葉掛けへの反応	機嫌	機嫌	テンション	テンション	覚醒レベル	覚醒レベル	疲れた様子	リラックス	しんどそうな発声	嬉しい・調子良さそうな発声	呼吸	呼吸	呼吸	呼吸音・雑音	呼吸音・雑音	呼吸音・雑音	呼吸音・雑音	肺の換気	肺の換気	SPO2の値	SPO2の値	SPO2の値	SPO2変化	SPO2による変化	上がり	痰の貯留・湧き	唾液の量	唾液の量	胃残量	胃残量	残AIR量	血コアグラ・胃中	お腹の動き	お腹の動き	筋緊張緩い・柔らかい	下肢の筋緊張	その他の筋緊張	体の震え	排尿	排尿	排便	排便	便の状態	便の状態	便の状態	日中の入眠	日中の入眠	日中の入眠	日中の入眠
			2	1	2	2		1	2	2																																									2	1	0	0	1	1	
	月	日	曜日	やか	辛そう・すぐれない	悪い	多い		良い	悪い						ている・落ち着き			多い・浅い	ーンの異常	呼吸	音あり	音多い	あり	多い		毎の換気不良	良好	定		すぐに上昇	らず			い・でない		い						緩い。柔らかい	高い							良好	下痢	その他	眠いが眠れず	アウト	り	多い
4	11	火	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0						0	0	1	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	1
4	12	水	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0							0	0	0	1	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0
4	13	木	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	1	0						0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
4	14	金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0						0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
4	15	土	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0						0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
4	16	日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0						0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
4	17	月	1	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0						0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
4	18	火	1	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0						0	0	1	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	1	0	1	0	0
4	19	水	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	1						0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0
4	20	木	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1						0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0
4	21	金	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1						0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
4	22	土	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0						0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
4	23	日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
4	24	月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
4	25	火	1	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	0	0	0	0	1	0				1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
4	26	水	1	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	1	1				1	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	1	0	1	0	0	0	0	1	0
4	27	木	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1				0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
4	28	金	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	1	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	1	0	1	0	0	1	0	0	0
4	29	土	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
4	30	日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5	1	月	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
5	2	火	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0			0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	1	0	0	0	1	0	1	0	0
5	3	水	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0																													

記録しながら「体調の推移」を知るICTツール（試作）

① 様子の重なり具合と、その移り変わりの推移を可視化してくれる

② 計測数値の平均や散らばりの幅を、最新の値に更新してくれる

記録しながら「体調の推移」を知るICTツール（試作）

日付				測定した数値									全体観察				呼吸の様子						痰や唾液の処理			他	
年度	月	日	曜日	体温朝	SPO2朝	SPO2昼	脈拍昼	胃残量1	胃残量2	胃残エア1	胃残エア2	体調レベル	リラックス・落ち着いた様子	調子よさそうな発声	良い表情・嬉しそうな表情	優れない表情・辛そうな表情	換気良好	早い・浅い呼吸	努力呼吸	肺の雑音	SPO2低い	ケアによるSPO2改善	喉や口内の痰や唾液の貯留	口のもぐもぐ	吐き気やえづき	目のパチパチ	
				37.0	97.4	98.3	93.0	30.1	25.8	26.7	25.1																
				0.25	2.92	1.90	8.50	24.28	18.30	22.92	22.56																
29	1	22	月	37.9	99	99	102	5	15	20	20	1	1				1			1							
29	1	23	火	37.0	99	97	99	60	15	70	60	0					1			2							
29	1	24	水	36.8	99.0	99	98	40	22	40	27	0	1		1		1			2			1				
29	1	25	木	37.3	92.0	99	98	42	10	10	10	0	1		1		1			2							
29	1	26	金	36.5	99.0	99	90	13	25	5	10	1	1		1		1			2							
29	2	5	月	37.0	96	99	86	10	38	25	30	0			1		1			2							
29	2	6	火	36.8	98	99	91	15	45	5	45	-1					1		1	2			1				
29	2	7	水	37.0	99.0	99	98	75	0	65	10	-1			1				1	1	2		1				
29	2	8	木	36.8		99	99	38	18	4	20	-1					1	1	1	2							
29	2	9	金																								

観察項目にチェックを入れると、色で示してくれる

記録しながら「体調の推移」を知るICTツール（試作）

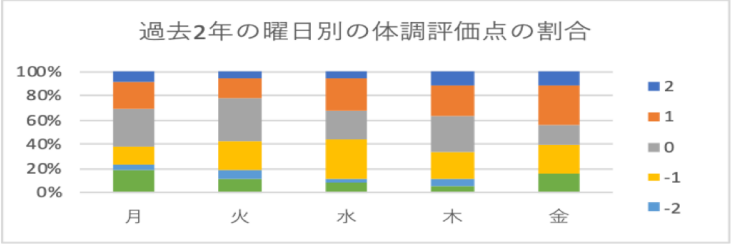
健康観察の目安

①測定数値の目安　※あくまでも目安です。「いつもと違う値」「明らかに珍しい値」でなくても、数値によっては注意を払って下さい。

過去4年間の平均	朝の体温 (°C)		朝のSPO２ (%)		昼のSPO2 (%)		昼の脈拍		胃残量１ (cc)		胃残量２ (cc)		残エアー量１ (cc)		残エアー量２ (cc)	
過去2年の平均	37.0		96.9		98.3		92.9		36		26		27		26	
いつもと違う値	36.6 以下	37.3 以上	93 以下	(100)	96 以下	(100)	84 以下	102 以上	7 以下	66 以上	8 以下	44 以上	5 以下	50 以上	3 以下	48 以上
明らかに珍しい値	36.3 以下	37.6 以上	90 以下	(100)	95 以下	(100)	75 以下	111 以上	0	95 以上	0	62 以上	0 以下	72 以上	0	71 以上

３０年度の平均	朝の体温 (°C)		朝のSPO２ (%)		昼のSPO2 (%)		昼の脈拍		胃残量１ (cc)		胃残量２ (cc)		残エアー量１ (cc)		残エアー量２ (cc)	
今年度の平均	36.8		94.8		98.3		92.3		66		26		29		27	
いつもと違う値	36.4 以下	37.2 以上	90 以下	(100)	97 以下	(100)	82 以下	103 以上	32 以下	100 以上	8 以下	43 以上	8 以下	50 以上	5 以下	49 以上
明らかに珍しい値	36.1 以下	37.4 以上	86 以下	(100)	95 以下	(100)	72 以下	113 以上	0	134 以上	0	60 以上	0 以下	71 以上	0	72 以上

②曜日ごとの体調評価の割合



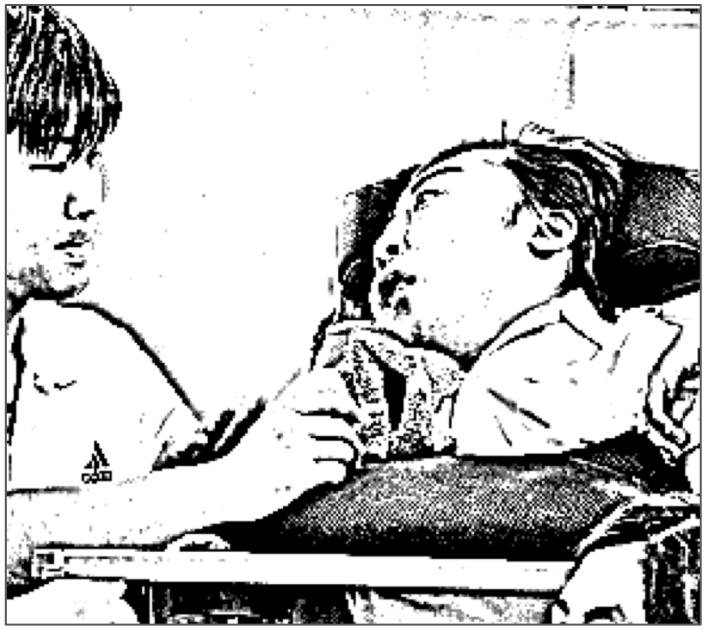
計測数値の平均と、散らばりの幅を自動で更新
体調評価の自動グラフ化は・・・まだ、実現していません

まとめ

A君（仮名）を取り巻く状況と実態

体調の把握や変調の予測が難しく、日々の活動量の判断が困難

**体調に比して活動量が多くなったり、
逆に活動の機会が少なくなったりしていないだろうか**



エピソード①

- 12月。登校後の呼吸に心配な様子の日
- 次の時間の音楽（教室移動あり）に参加するかどうかを判断する場面

- 今年担任の若手の言葉。
- 「最近、朝の数値が低くても昼には回復している記録があります。たんや唾液についても心配がないですし、安定して過ごせる音楽なんで大丈夫そうですね。具合が変わっても抱っこで対応できると思います」

エピソード②

29年度以前の平均（朝のSPO2値）

97.4±2.92（%）

30年度の平均（朝のSPO2値）

94.8±4.62（%）

- 最近、様子が変わってきたという共通認識
- 過去の数値記録の平均と、30年度直近の半年の平均を比較
- 朝の血中酸素飽和度に明らかな差が確認できた。

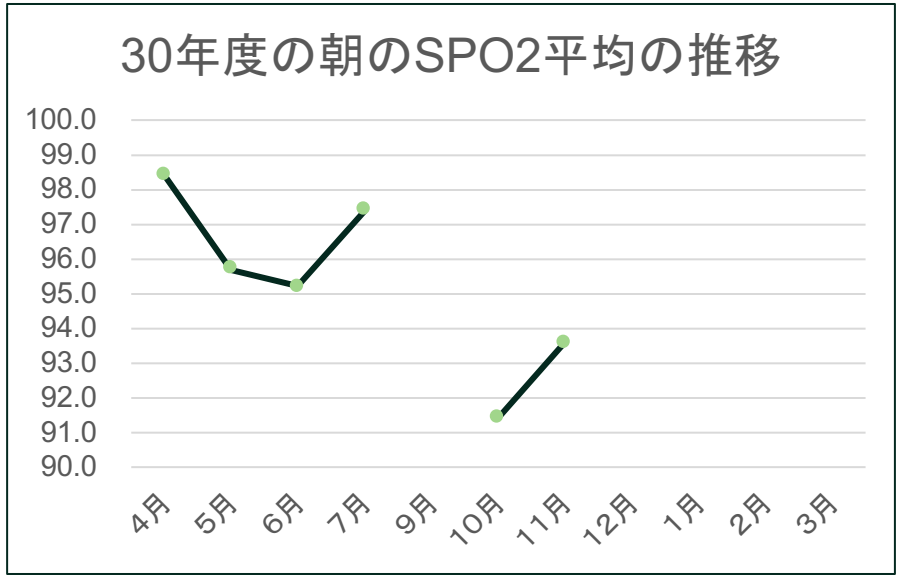
エピソード②

29年度以前の平均（昼のSPO2値）

98.3±1.16（%）

30年度の平均（昼のSPO2値）

98.3±1.58（%）



- 低いのは朝だけ。昼の数値に目立った変化は見られない
- 10月以降の変化であることが確認できた
- 朝の過ごし方にまつわることや、10月から開始した家庭での酸素吸入の影響など考える手がかりが得られた

エピソード②

- 朝の血中酸素飽和度の低さにとらわれず、お昼までの回復を確認しながら、今まで通りの対応で様子を見ることに。

- 記録を整理していたことで、大きな動揺や、過剰な反応を避けて、生活を整える手立てを考えられた

長期間の記録を整理して
仮説を立てながら関わりを進めることで
見えてきた、学校生活の作り方

今は学校を舞台とした取組だけど、
A君と、ご家族の過ごし方や生活にも
小さくても無理のない良い変化を